

中部

住民交流  
サロン型

旧保育園舎を拠点に、再び地域に賑わいを

<平成26年度開設>

こうのしょう

## 古布庄地域振興協議会

運営団体 : 古布庄地域振興協議会  
問合せ先 : ☎ TEL 0858-57-2004  
☎ FAX 0858-57-2004  
施設所在地 : 東伯郡琴浦町古長186-1  
※琴浦町立古布庄地区公民館隣



### 活動日時

週2回(月曜日、金曜日)  
11:30 ~ 14:00

### 活動内容

少子高齢化、過疎化が進み、郵便局以外の店舗がない地域を、住民が安らぎを感じながら心豊かに暮らせる地域とするために、閉園となった保育園を活用した活動拠点「森の楽園」で、地域住民が運営の中心となり、健康づくり、各種教室、交流会など様々な取組を実施。

また、高齢者の健康維持や生活支援を図るとともに、子どもから高齢者まで幅広い交流を目指して、平成29年4月より森のカフェ「みなくる」を開店。地域の食材を活用したワンコインランチの提供などを通じて、地域内外や世代間の交流の輪が広がり、地域に賑わいをもたらす交流拠点となっている。



#### 【主な活動内容】

(通常の活動) 週2回(月曜日、金曜日) 11:30~14:00

- ・ カフェ、ランチ ※ランチは月曜日のみ
- ・ 高齢者交流、健康教室

#### (イベント・教室等)

- ・ 各種教室: 月1回~4回開催(ものづくり教室、手話教室等)
- ・ 季節毎のイベント: 4月は桜まつり、8月は夜市、11月はそばの収穫祭を実施 また、3ヶ月に1回地域の方のお誕生日会を実施



## 活動のきっかけ



平成25年度をもって閉園となった保育園の利活用や地域の活性化を目的に、平成24年10月に「魅力ある古布庄をつくる会」を立ち上げ、地区内全戸に地域の課題や期待することに関するアンケート調査を実施。その内容をまとめ平成25年12月に要望書を町に提出した結果、旧保育園を新たな地域拠点として整備することとなった。

平成26年4月に古布庄地域振興協議会に名称を改め、賛同者とボランティアがスタッフとなって、活動拠点「森の楽園」の運営がスタートした。

## 今後の展望



古布庄地域では、少子高齢化の進行や若者の流出など、人口減少に伴う地域力の低下が進んでいる。また、住民が何もないとってしまうことに慣れ、問題意識を持たなくなっていくことが危惧される。

今後は、若い人にも役員会へ参加してもらい、できる範囲でカフェの営業日を増やす等、若い世代を呼び込む工夫も凝らしながら、ここで暮らしている人にとって心地よい居場所を提供するとともに、ここにしかない自然の宝物の発掘や商品開発により、交流人口を増やし賑わいを取り戻すことを目指したい。

## 工夫した点

### 立ち上げ面

- 地域課題と住民ニーズの把握に重点を置き、地区内全戸に対してアンケート調査を行った上で、できる事とできない事を検討した。
- 施設の改修や運営費を確保するため、行政等の助成事業を活用した他、会員やスタッフ等ができる限り手作りで改修等の作業を行った。

### 運営面

- イベント情報や活動内容について毎月広報誌を作り、地区内全戸に配布。また、町内の活動団体で構成する琴浦まちづくりネットワークを通じて町全体に情報発信を行っている。
- 無理をせず、身の丈に合った活動から始め、スタッフや利用者との信頼関係を築きながら、利用者からの意見や要望に耳を傾け、改善と実行を繰り返しながら取り組んでいる。



## 代表者のコメント



### 古布庄地域振興協議会 会長 馬野 忠篤 さん

全国各地で展開されている多くの地域活動は、少子高齢化や若者の流出などの地域の問題を解決するために取り組まれているかと思います。その中で、それぞれの地域の課題や問題を十分把握したうえで、その地域に見合った活動を展開することが重要です。

また、活動の主役は住民であり、一人ひとりが問題意識をもって地域に参画しデザインしていくことが地域活性化の原点だと考えます。